

# 福岡県労連

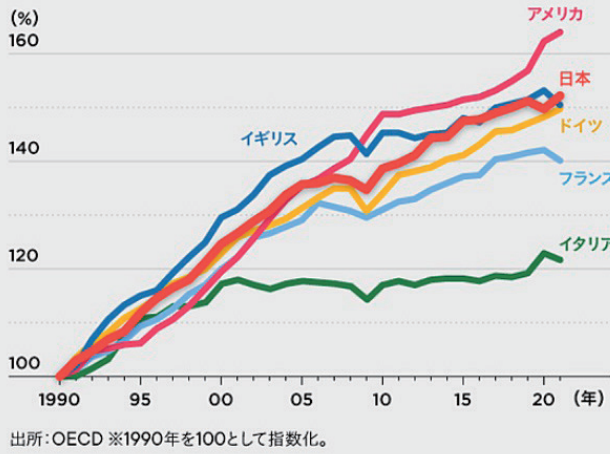
## KEN ROREN

2024  
2月号  
No.206

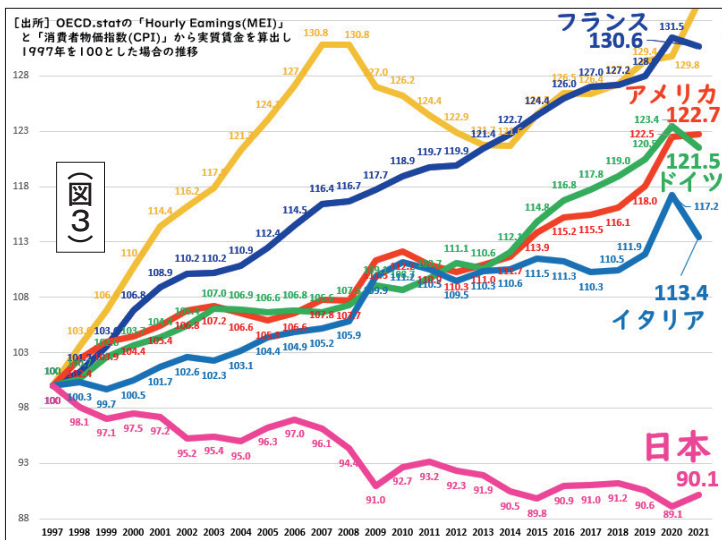
発行所 福岡県労働組合総連合  
〒812-0016 福岡市博多区博多駅南  
1-9-8 ケイ・アイビル2F  
☎092-433-1833 FAX092-433-1822  
編集発行  
福岡県労働組合総連合  
福岡県労連 検索

〔定価〕  
1部10円

労働生産性(時間あたりの)国際比較



〔図1〕



〔図3〕

# 労組主導で

## 2024 春闘

# 賃金が上がる国への転換を

日本は「失われた30年」と言われるように30年間まったく経済成長をしておらず、実質賃金に至っては10年間で24万円も減っています。

そこにコロナパンデミックと物価高騰が加わり、国民生活は危機的な状況となりました。その結果、社会的な要請に応えるかたちで、政府も経営者団体も「賃上げ」について言及するようになりました。しかしここで注意すべきなのは政府や経営者団体の言う「賃上げ」は、生産性向上による好循環により賃金を引

き上げるといいうい方で賃金が上がらなかつた原因を生産性の問題に置き換えていることです。

なぜ賃金が上がらなかつたのかという原因を間違えて捉えているのは、真に賃上げにつながる政策を行うことはできません。政府や経営者団体の言う「賃上げ」の本質を見極め、労働組合が高い交渉力を持ち、労使対等の交渉を行うことで本当の意味での「賃金」が上がり続ける国に変えること、「賃金」が上がる国を労働組合主導でつくる

点です。とりわけ正規・非正規間の格差の解消、ジェンダーギャップの解消、ケア労働者の処遇の改善は焦点の課題です。

政府は新しい資本主義計画で「労働市場改革」を賃上げにつながる重点項目として掲げ、「労働移動」を促す姿勢を鮮明にしました。優秀な人材がどんどん企業を渡っていくことで賃金があがっていくという理屈です。しかし厚労省が行った雇用動向調査によると転職に

### 賃金が上がらない本当の原因

より賃金が「増加した」割合は34・6%で「減少した」35・2%より少ないという結果が出ています。

また、賃金が上がらない理由として政府や経済団体がよく説明に使うのが、日本の労働生産性が低いということ。労働生産性というものは労働者1人あたりの成果が低いから企業の利益があがらない、だから賃金もあがらないという理屈です。ですが実際に日本の労働生産性は他国とほとんど変わりません。

〔図1〕

企業は人件費圧縮のため正規職員から非正規職員への置き換えを行い、1980年代には労働人口の15%だった非正規労働者が近年では40%まで増えました。また、非正規労働者の増加は主に正規労働者で構成されていた労働組合の弱体化を招き、労働組合の交渉力が低下した結果、30年賃金があがらない国となりました。

一方で外国でも日本と同様に非正規労働者が増加していますが、逆に実質賃金は上がっており、日本だけ1割近く下がっています。

〔図3〕

労働生産性は付加価値÷(従業員数×労働時間)という式で算出されます。日本の労働生産性が上がらない理由は長時間労働にこそあり、労働者の能力が低いから売り上げがあがらないということではありません。

日本の賃金が上がらない最大の要因は低賃金の非正規労働者が急増したこと。図2のように正社員と非正規社員では圧倒的な賃金格差があります。

日本と他国の違いは法律によって同一労働同一賃金を定め労働検査官が法律を執行していることなど政府による積極的な規制が行われたということにあります。また、労働組合が積極的に非正規労働者を組織していること、ストライキを頻繁に行っていること、労働組合に入っていない国民もストライキを歓迎する雰囲気があるなど国民的なたたかいは行っていることがあります。

23国民春闘ではおよそ四半世紀ぶりとなる6000円台の賃上げを引き出しました。その原動力はストライキを構え産別や地域の統一闘争でたたかったことにあります。このことは、「賃金は労働者がたたかかってこそ引きあげられる」ことを実証したと言えます。

24春闘では特に困難を強いられる非正規労働者や差別的な低賃金に置かれている女

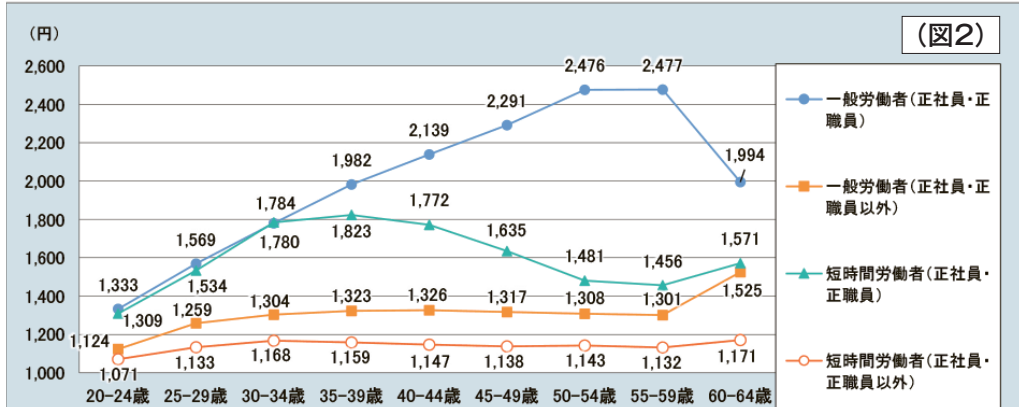
性労働者の待遇改善を重視し、最低賃金全国一律の実現、ケア労働者の賃上げ、公務労働者の賃上げと拡充などを中心要求に据えてたたかいます。

福岡県春闘共闘、福岡県労連は、最も困難を抱える労働者にこそ寄り添い、共にたたかうことで仲間を増やし、「みんなで変える」を合言葉に参加型のたたかいを展開します。

性労働者の待遇改善を重視し、最低賃金全国一律の実現、ケア労働者の賃上げ、公務労働者の賃上げと拡充などを中心要求に据えてたたかいます。

### みんなで変える

正規雇用労働者・非正規雇用労働者の賃金カーブ (年齢階級別・時給ベース・2019年)



〔図2〕

資料：厚生労働省政策統括官付参事官付賃金福祉統計室「賃金構造基本統計調査」

第81回 評議員会

要求実現に向け議論



2月4日、第3博多... 永松副議長



永松副議長

内容を補強し議論を深めるため議論を行い、9名から発言がありました。

福岡県建設労働組合

丸林代議員



今の社会をみると法律を守らせる公務員の数は減っていて、法律を守って頑張っている会社の方が淘汰されているように感じます。

中小企業は生産性が上がらないと言われま

すが、取引先や大手企業に安く買い叩かれて

いるから生産性が上がらないのだと思います。

福建労の仲間の多く

は零細企業や一人親方です。税務相談停止命令制度に委縮せず、仲間を支える相談活動を学びあいながら行っていきます。

医労連

門馬代議員



門馬代議員

今年の診療報酬改定では24年度にベア2・5%、25年度にベア2%の賃上げの実現を目指すとすることが明記されました。かつて

このようなことはありませんでした。まさに異例の事態です。

医労連ではこの間、国会議員に人手不足の現状を訴えてきました。

診療報酬が上がれば国民負担があがる側面はありますが、人員不足解消のためには賃上げが必要ということが理解いただけたのではないかと思います。

医労連ではストライキ回避基準8%という

高い基準が設定されていますが、できるだけ多くの組合でストライキを行おうと議論をしています。

福岡県国公

岩尾代議員

かつて公務員の人員費は国の財政を圧迫するから減らさないと行けないとして人員削減が行われました。そしていままた私たちが課題だと思っているのは定員がずっと減らされているということなんです。今回の能登地震でも定員が減らされているから対応できる人員がない、現地調査もできないということが起こりました。人員増を求める署名活動を行っています。ご協力をよろしく願います。



岩尾代議員

福岡県国公

生公連決起集会

官民共同で 地域を守る



を投げ出して現地に駆けつけているが、そのことはまったく報道されないのが知られていないと公務の実態の報告がありました。

また、被災地に運ぶ物資をのせた海保飛行機がJAL飛行機と衝突した事故について警察の捜査が進められているが、現場の管制官に刑事責任を押し付けるような捜査をするのではなく、現場の管制官は少ない人員で対応している実態を見てほしいとの訴えがありました。

県労連からは三苦議

長代行が挨拶をしましたが、雨の中でしたが、通りがかった若者が立ち止まって集会の話に聞き入るなど、非常に充実した集会となりました。

2月1日、音羽公園にて生活関連公共事業推進連絡会議(生公連)の決起集会が開催されました。

集会では1月1日に発生した石川地震の対応のため全国の国家公務員が抱えている仕事

加盟組合の取り組み報告

24春闘 ストライキを構え 職場から支持される運動を



郵政ユニオン

から賛否を問う意識の統一を行い、職場労働者にストライキへの理解と支持を広げる運動を進めます。

ストライキは憲法で保障された労働者の当然の権利ですが、一定時間職場を離れる事によって職場労働者に負担をかけるのは事実です。各職場に組合員が点在している状況で、ストライキを終えて職場に戻った時、職場労働者がどのように反応

郵政ユニオンは、郵政官営移行後、春闘ではストライキを構えて運動してきました。

ストライキを構えるにあたって、組合員全員

24春闘では、大幅賃上げと非正規社員の処遇改善と正社員化、その他労働条件の改善を要求し、職場から支持を得られる運動を展開していきます。

するかを重視しなければなりません。春闘時期の宣伝や対話も重要ですが、普段から職場でどのように運動しているかが問われます。

また、ストライキは体力と労力を費やす運動であり、ストライキを実施することが目的になりがちです。ストライキは要求実現の手段であり、そのことを意識して運動を進めていきます。

10時～ わくわく講座修了式・福岡県労連労働学校

3/14(木) 集回中答日翌日行動

福岡県労連 労働学校

FUKUOKA UNION ACADEMY

日時 3月3日(日)

場所 県労連大会議室

第1講座 ~ history ~

労働運動の歩みと世界で広がる労働運動の再構築(仮)

講師 岡山県学習協 長久 啓太氏

第2講座 ~ economy ~

アベノミクス長期停滞を突破する私たちの3つの対策

講師 下関市立大学経済学部教授 関野 秀明氏

第3講座 ~ legal basis ~

憲法が指し示す労働組合の意義と可能性

講師 福岡城南法律事務所 弁護士 西野 裕貴氏

第4講座 ~ communication ~

グループディスカッション

※お問い合わせ 福岡県労連事務局まで

編集 後記

1月3日に北九州市小倉北区の鳥町食道街で大規模火災が発生しました。被害にあわれた皆様には心よりお見舞い申し上げます。北九州市では22年にも亘る市場で大規模火災が起こっていることもあり、木造建築が密集する商店街地区の再開発として天神ビッグバンのような大規模開発を行う計画が持ちあがっているとの情報がはいつてきました。真偽のほどは定かではありませんが、利益優先の企業主導で復興が進められた結果、企業が撤退した後は都市が荒廃するということが各地で起こっていることもあり注視する必要があります。(K)